



H28年度第5回九州・沖縄ブロック
地域相談支援フォーラムin沖縄

沖縄県相談支援部会の取組みと がんの告知を取り巻く支援

○琉球大学医学部附属病院
大久保礼子
沖縄県相談支援部会
相談支援フォーラムin沖縄
実行委員会

沖縄県内の医療体制

がん診療連携拠点病院および地域がん診療病院



沖縄県

人口約 1 4 3 万人

拠点病院・支援病院 6 機関

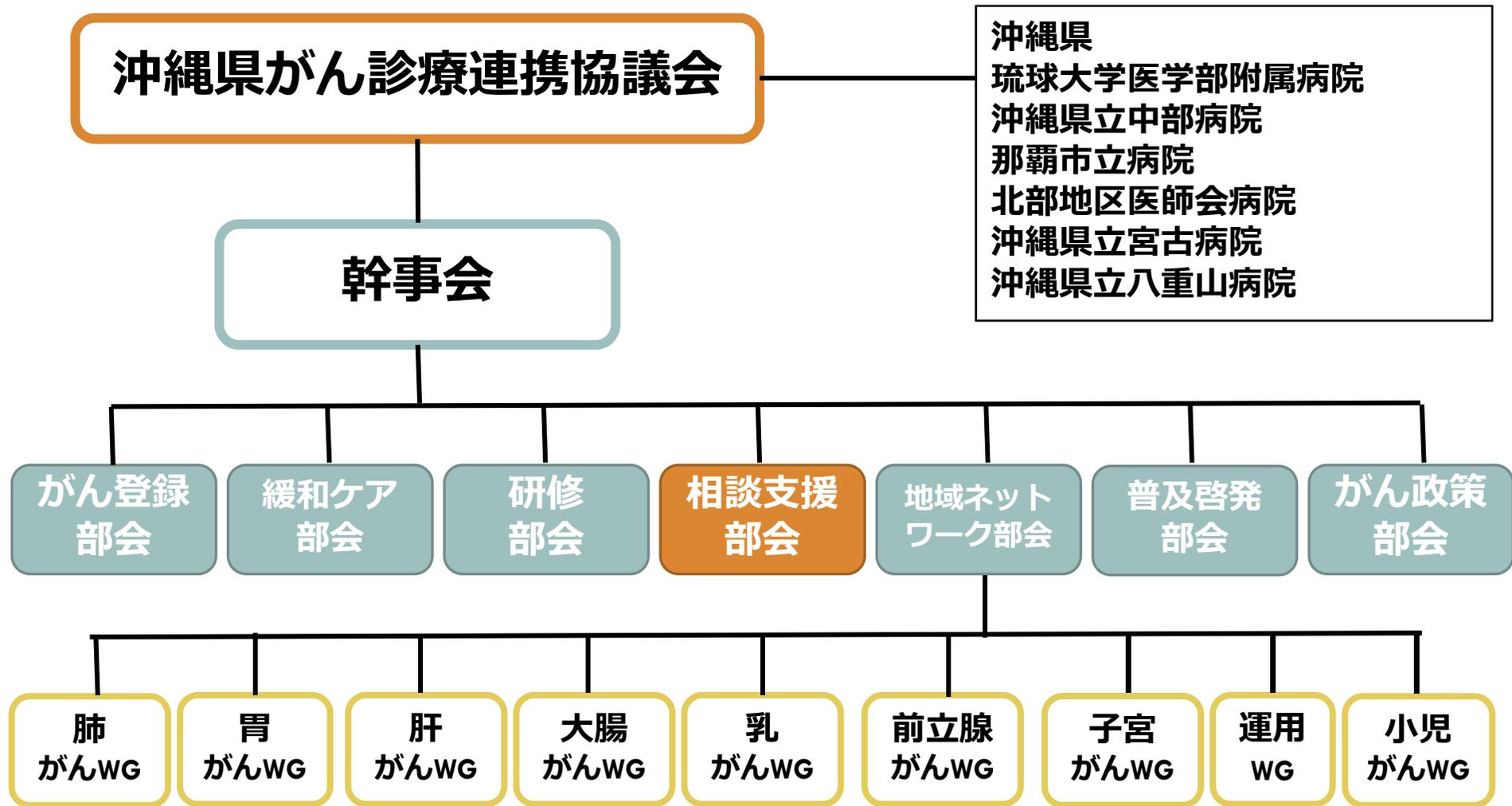
がん診療専門病院 1 4 機関

(沖縄県保健医療計画<第6次>より)

拠点病院のカバー率 37.7%

(2014年院内がん登録より)

沖縄県がん診療連携協議会組織図



事務局： 琉球大学医学部附属病院がんセンター（県拠点）

平成28年度 相談支援部会委員

※今年度は拠点病院メンバーで構成

	所属	氏名
部会長 琉球大学医学部 附属病院	がんセンター長 (医師)	増田 昌人
副部会長 那覇市立病院	総合相談センター (MSW)	樋口 美智子
副部会長 県立中部病院	地域医療連携室 副看護師長	島袋 幸代
北部地区 医師会病院	連携課 (MSW)	仲宗根 るみ
県立八重山病院	地域連携室 看護師	平良 芳子
県立宮古病院	地域連携室 室長	佐渡山 英子
琉球大学医学部 附属病院 (事務局)	がん相談支援セン ター (MSW)	大久保 礼子
琉球大学医学部 附属病院 (事務局)	がんセンター (事務)	井上 亜紀

※部会計画に応じて、ワーキンググループを組織し活動

◎ハンドブック作成ワーキンググループ

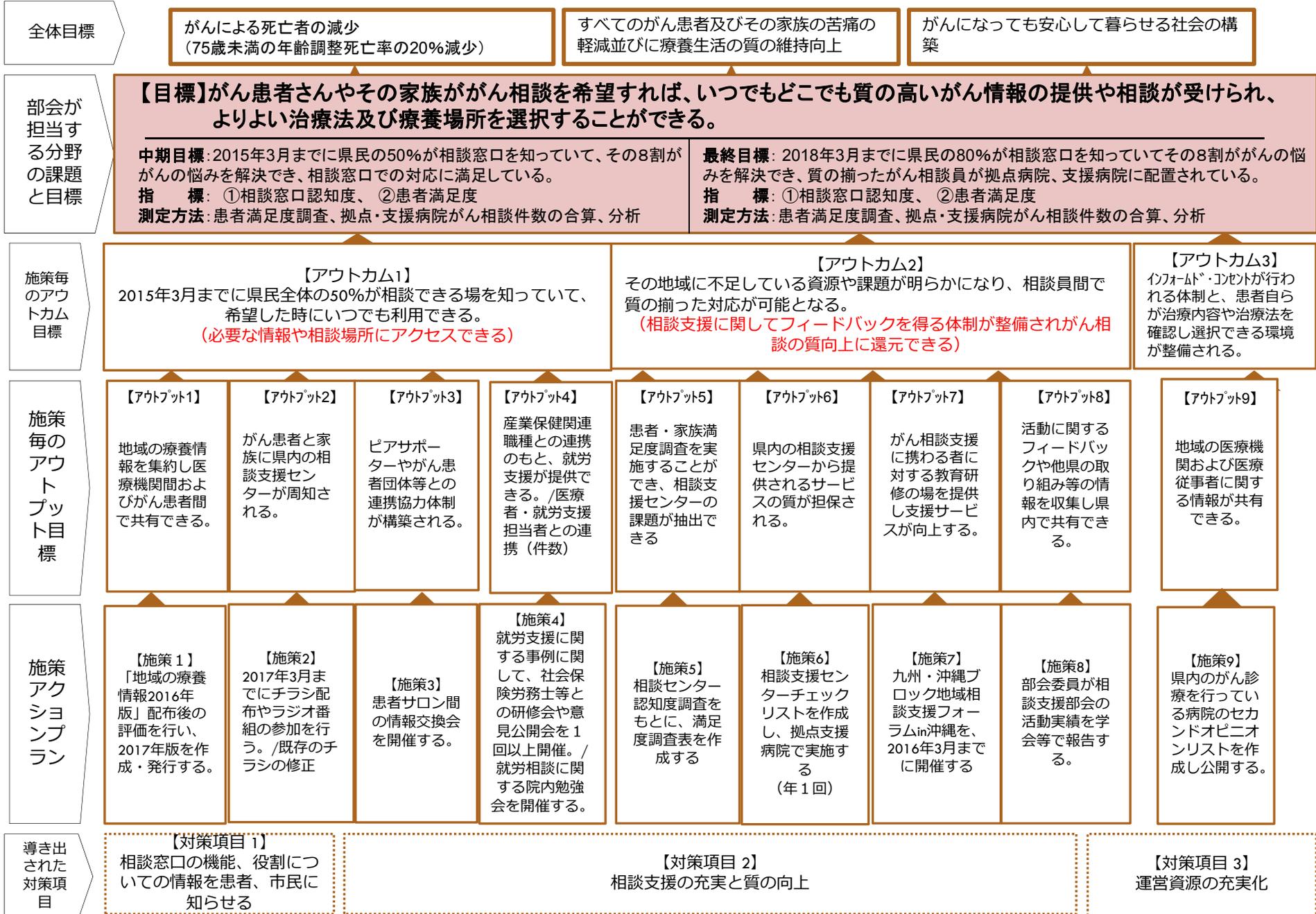
- ・拠点病院相談員（看護師・MSW）
- ・がん専門病院相談員（非拠点）
- ・介護支援専門員
- ・ピアサポーター
- ・患者会会員
- ・行政担当者

◎相談員フォーラム実行委員会

- ・拠点病院相談員（看護師・MSW）
- ・がん専門病院相談員
- ・がん相談に携わる医療従事者

沖縄県相談支援部会 平成28年度活動計画

平成28年4月現在



沖縄県相談支援部会 平成28年度行動計画表

平成28年4月現在

no.	事業名	事業内容	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考		
	幹事会/協議会				5/13協議会			8/12協議会			11/11協議会			2/17協議会				
	相談支援部会			4月7日 国部会			8月25日					12月15日		2月下旬				
	【平成26年度 部会事業】		★:主担当															
1	「地域の療養情報」2017年版の作成	「地域の療養情報2017版」の作成 【目標】①9月までに関連施設を通じて2万部配布する。②ワーキンググループを立ち上げ改定作業を行い、3月までに作成完了する。	★沖縄病院 ハートライフ病院 琉大病院・那覇市立病院 中部病院・宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院 居宅がん診療者 患者会連合会 居宅介護支援事業所 慶徳医療センター				7/6	9/8			11/4	12/1	1/19				作業部会 納品	
2	がん相談支援センターの広報	相談支援センターに関するチラシ作成やラジオ番組等への参加など、広報活動を行い、相談機能・役割についての情報を患者・市民へ知らせる。 【目標】がん患者と家族に県内の相談支援センターが周知される。	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院															ラジオ番組への出演 9/29 地域講演会内ブース参加 10/12 新聞無料広告投函 チラシ作成 各施設および地域へチラシ配布
3	患者サロン間の情報交換会の開催	ピアサポーターやがん患者団体等との連携協力体制が構築される。	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院															ピアサポーター養成講座 患者サロン交流会開

no.	事業名	事業内容	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
4	就労支援関係者との意見会の開催																
5	相談センター満足度調査実施																
6	県内の相談支援センターチェックリストの作成	各相談支援センター内で整備すべき内容についてチェックリストを作成し、各施設で定期的にチェックを行う。 【目標】県内の相談支援センターから提供されるサービスの質が担保される。	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会														チェックリストの作成(ミーティングやML) ●整備状況確認
7	がん相談員実務者研修会の運営	九州・沖縄ブロック地域相談支援フォーラムin沖縄を、2016年3月までに開催する。 【目標】がん相談支援に関わる者に対する教育研修の場を提供し、支援サービスが向上する。	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会														実行委員会 ●4/ ●5/7 ●8/2 ●10/11 ●12/15 ●2/11 フォーラム開催
8	相談支援部会活動報告	相談支援部会の活動実績を学会等で報告する。 【目標】学会等へ部会委員が毎年演題を提出し発表を行う。また、学会にて最新の情報を収集する。	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会														①3/19 都道府県情報提供・相談支援部会参加 ②4/22～23 医療マネジメント学会発表
9	県内セカンドオピニオンリストの作成・公開	毎年セカンドオピニオンリストを更新し、協議会ホームページに掲載する。 【目標】①6月までにがん専門医療機関に対しセカンドオピニオンリスト作成の調査を実施。②9月までにがん診療連携協議会のホームページに掲載する。	★琉大病院														①セカンドオピニオン担当医調査 ②リスト作成、協議会ホームページに掲載

活動① 「地域の療養情報」作成と配布

配布・周知

アンケート

更新・制作

【患者必携】地域の療養情報
おきなわがんサポートハンドブック <2016年版>

ハンドブックは、**がん相談支援センター** で配布しています。

県内の医療体制や情報提供窓口一覧など最新の情報を見やすく掲載
 がん診療を行っている医療機関、臨床試験やその他の情報の探し方など、最新の情報を掲載しています。セカンドオピニオンについての説明、受診方法、実施施設一覧も、掲載しています。

医療者への質問集とメモページの拡充
 医療者から得た情報や説明を受けた内容を書き込めるメモページが増えました。巻末の面談の時に使える質問集と合わせて活用できます。

がんと告げられてから、やるべき4つのことをナビゲート
 がんと告げられると、ショックで頭が真っ白になるかもしれません。そんな時に、確認すべき情報にたどりつけるよう、冊子内のナビゲーションが充実しました。主治医や大切な人とよく相談しながら、納得して治療が進められますように。

患者会や患者サロンなどがん患者さんの欲しい情報を、写真や紹介文入りで掲載
 各患者会、がん患者サロン等の連絡先一覧を更新しています。県内のがん経験者の方々から体験談も寄せいただきました。緩和ケアのこと、仲間同士の支えあい(ピアサポート)のことや幼い頃のがん体験のこと、仕事と治療の両立のことなど、同じような経験をした患者さんから、自分らしい生き方を探すヒントが得られるかもしれません。

【専門家からのアドバイス】としてコラムを再編成
 「主治医の説明を聞く」「病名と病期」「がん患者さんの語り～ナラティブ」など、従来のコラムを【専門家からのアドバイス】としてリニューアルしました。

本冊子は「沖縄県がん診療連携協議会ホームページ」からダウンロードして、印刷することもできます。
【うちなゝがんネット がんじゅう】 <http://www.okican.jp>

配布についてのお問い合わせは
 沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班
 TEL: 098-866-2209 FAX: 098-866-2289
 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 行政棟4階

内容についてのお問い合わせは
 琉球大学医学部附属病院がんセンター
 TEL: 098-895-1368 FAX: 098-895-1497
 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原207
 Mail: mail@ryukyucc.jp

地域の療養情報「おきなわ がんサポート ハンドブック 2017年版」について、ご意見をお聞かせください。

1.性別 男 女 2.年齢 [] 歳
 3.続柄 患者さん ご家族 医療従事者 その他 []
 4.問3で「患者さん」または「ご家族」とお答えの方にお聞きします。告知されたがんの種類(できれば正確な病名)と、告知からのおおよその期間を教えてください。
 病名 [] 期間[約 年 ヶ月]
 5.

【方法】
 ①巻末のアンケートはがき
 ②A4アンケート用紙の挟み込み

【課題】
 回収率の低さ

<http://www.okican.jp>
 沖縄県保健医療部保健医療政策課
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/hokeniryo>



活動② 相談支援センターの広報活動

- ・ ラジオ番組でのPR
- ・ リレーフォーライフ参加
- ・ 国立がん研究センター主催
「がんの時代を生きる」セミナーへの参加・ブース対応
- ・ 相談支援センターチラシの改定と配布
→浦添市がん検診の要精査通知に同封

ラジオ



「がんの時代を生きる」セミナー



リレーフォーライフ

活動③ がん相談員向け研修企画・運営

例年、がん相談員実務者研修会を計3回以上の開催。（拠点病院持ち回り）

・本年度は、地域相談支援フォーラム開催の1回とし、実行委員会を組織し、企画開催に至る。

■ 実行委員 約30名
九州各県のがん相談支援センターに所属するがん相談員またはがん相談に携わる医療従事者

■ 実行委員会の開催
平成28年4月～計7回

平成28年度 第5回九州・沖縄ブロック
地域相談支援フォーラムin沖縄
～がんの告知を取り巻く支援を考える～

開催日時：平成29年2月11日(土) 10:00～18:00 (受付 9:30～)
会場：沖縄県立博物館・美術館 1階博物館講座室
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号



対象者 九州・沖縄のがん相談支援事業に携わる相談員、がん相談に携わる医療関係者等

プログラム 10:00～12:00 九州各県の相談支援の取り組み報告
13:30～15:00 シンポジウム
～深刻な情報を伝え、ともに受け止めること。他領域からの学び～

演者：HIV～専任看護師の立場から 宮城京子氏（琉球大学医学部附属病院）
ALS～医師の立場から 金城正高氏（沖縄県立中部病院 神経内科）
ALS～MSWの立場から 榎竹日奈氏（まつもと医療センター中値松本病院）

15:15～17:30 グループワーク
～がん告知を受けた初期の段階での支援を考える～
チーフファシリテーター： 橋本久美子氏（聖路加国際病院）

主催：沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会、地域相談フォーラムin沖縄実行委員会
共催：沖縄県がん診療連携協議会
後援：沖縄県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、
国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター

お問合せ：琉球大学医学部附属病院がんセンター
〒903-0215 沖縄県西原町字上原207 TEL:098-895-1368 FAX:098-895-1497

活動④ 相談支援センターチェックリストによる評価

活動⑤ 産業保健関係者との連携による就労支援

- ・ 那覇公共職業安定所との意見交換会
- ・ 就労支援に関する院内勉強会の開催（中部病院）



第3回 がんサロンネットワーク 参加費無料
申し込み不要

がんと仕事 ～患者のちから～

日 時：2017年3月4日（土） 10:00～12:00（受付：9:30～）
会 場：琉球大学医学部管理棟2階 小会議室

第一部：がんサロンネットワーク会
【対象】 患者会・患者サロン世話人・がん相談支援センター担当者など

県内がんサロンの世話人同士が集い、がん患者とその家族が安心して暮らせる環境づくりを目標とします。

10:00～ 病院での就労相談の紹介(琉大病院)

10:15～「就労ナビによる取り組み・ハローワークにできること」
講師：ハローワーク那覇 職業第二部門
統括職業指導官 桃原三智子 氏

10:45～「各患者会・患者サロンの近況報告」
団体(予定)：沖縄県がん患者会連合会、びんくぼんさあ、
宇宙船宇宙号、ひまなす、ほか

11:30～12:00 フリートーク

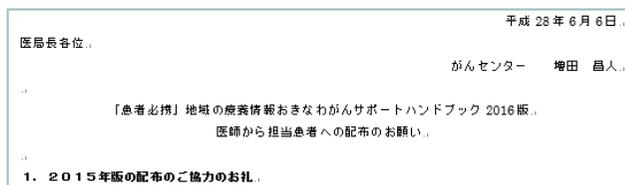
主催：沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会
共催：那覇公共職業安定所、琉球大学医学部附属病院がんセンター、琉球大学医学部附属病院がん相談支援センター、那覇市立病院がん相談支援センター、中部病院がん相談支援センター
後援：沖縄県地球環境相談支援センター
お問い合わせ先：琉球大学医学部附属病院がんセンター 相談支援部企業課
TEL:098-895-1308（大久保・1F上）

活動⑥ 患者会との連携

- ・ がんサロンネットワーク会の開催（年1回）
（今年度のテーマ：就労支援）

県内のがんの告知を取り巻く支援

①がんサポートハンドブックの活用



4. 院内での配布目的

- (1) がんと診断されたすべての患者さん・家族の方に届けることで、療養生活の向上を目指します。
- (2) 患者さん自身がいつでも情報を探せるよう、告知の時期や治療開始のなるべく早い時期に配布をお願いします。

必要な情報を取りまとめた情報誌を、『患者必携』として作成し、配布していくことが定められました。
『患者必携』は、3部作です。
① 「がんになったら手に取るガイド普及新版」；当院の Lawson（及び一般書店）にて 950 円で販売中。
② 「わたしの療養手帳」（上記①に付属して販売中）
③ 地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」2016 版 ← 今回はこれを無料配布。



ねらい

- 告知時に、サポート窓口に関する情報提供も併せて行う
- 患者さんと医療者とのコミュニケーションのきっかけとなる

医師へ向けての周知
(医局会での説明)

県下14病院で、ハンドブック説明会の開催（平成25年度）

	説明会実施医療機関	担当部会委員	備考
1	琉球大学医学部附属病院〈県拠点病院〉	増田・大久保	・医局長会議 ・リンクナース委員会 ・看護師長会議 ・医局会議（14診療科）
2	沖縄県立中部病院〈地域拠点病院〉	百本	・緩和ケア委員会 ・医局会議
3	那覇市立病院〈地域拠点病院〉	樋口	・全体説明会
4	沖縄県立宮古病院〈支援病院〉	増田・大久保	・全体説明会
5	沖縄県立八重山病院〈支援病院〉	増田・大久保	・全体説明会
6	北部地区医師会病院〈支援病院〉	百本	・全体説明会
7	社会医療法人敬愛会 中頭病院・ ちばなクリニック	百本	・全体説明会
8	沖縄赤十字病院	増田・大久保	・全体説明会
9	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	樋口	・全体説明会
10	社会医療法人かりゆし ハートライフ病院	望月	・医局会議
11	沖縄病院	沖縄病院	・緩和ケアチーム委員会 ・医局会 ・看護師長会議
12	那覇西クリニック・ 那覇西クリニックまかび	樋口	・全体説明会
13	宮良クリニック	樋口	・全体説明会
14	Dr久高のマンマ寮クリニック	樋口	・全体説明会

◎ハンドブックの普及と活用を促進するために、配布する医療従事者を対象とし、発行の趣旨、概要、活用法等について説明

◎外来もしくは病棟にて、医療者から担当がん患者さんへ、できるだけ早く（なるべく告知時）にハンドブックを手渡しするよう協力を依頼



県内のがんの告知を取り巻く支援

②各病院での取り組み

- ◎病状説明（初回告知）時に看護師・相談員等の同席
 - ・認定看護師を中心に活動
 - ・外来部門・認定看護師と相談支援センターとの連携 など
- ◎外来化学療法開始時のオリエンテーション
 - ・マニュアル内に相談員の面談実施が明記
- ◎島外への紹介時に相談員面談
 - ・制度（医療費・渡航費助成）の説明
 - ・治療開始前の不安点などの確認

ご清聴
ありがとう
ございました

